

漁協の仮設施設の整備による朝市の再開 ～『久慈市二子地区仮設施設』～

【 岩手県久慈市二子地区 】

名 称 : 久慈市二子地区仮設事務所・加工場・倉庫
所 在 地 : 岩手県久慈市長内町第43地割8番地1
種 別 : 仮設事務所、加工場及び倉庫
延床面積 : 700㎡
入 居 者 : 久慈漁業協同組合二子生産部
区 画 数 : 6区画
建物構造 : 軽量鉄骨造 1階建て1棟、2階建て1棟
事業開始 : 平成23年7月8日
完 成 : 平成24年2月15日
供用開始 : 平成24年2月16日

岩手県の北東部に位置する久慈市は、水産拠点として10か所の漁港があったが、そこにあった多くの水産業関連施設が被災した。このため、市は、水産業の復興を図るべく、各漁港近辺での関連事業者のための仮設工場や倉庫の整備を中小機構に要望した。

同市玉の脇地区の二子漁港では、久慈市漁業協同組合二子漁業生産部が、震災2か月後の平成23年5月には仮設テントで「二子朝市」を再開し、地元の新鮮な魚介類などの販売を通して、浜の元気を発信していた。市は、同地区において仮設施設を要望、平成23年7月8日に事業を開始し、平成24年2月15日に完成した。

同生産部は、仮設施設を利用した朝市を平成24年5月3日から実施している。震災以前からも好評だった朝市には、「あまちゃん」効果もあり、地元住民のみならず、多くの観光客も来場し賑わいをみせている。

